

医療従事者の心と命を守る NPO 法人「まもるをまもる」とコラボレーション

ペイフォワード (Pay it Forward) 活動をさらに広く展開へ

Dari K 株式会社（本社：京都市北区/代表取締役：吉野慶一）と、特定非営利活動法人「まもるをまもる」（京都市下京区/代表：大浦 イッセイ、西垣 孝行）は、医療従事者にチョコレートを贈る「ペイフォワード (Pay it forward) ～あなたの優しさを医療従事者に」プロジェクトにおいて、このたび協力関係を築き、新型コロナウイルス医療の最前線で戦う医療従事者にチョコレートを届けていく活動を全国に広げてまいります。

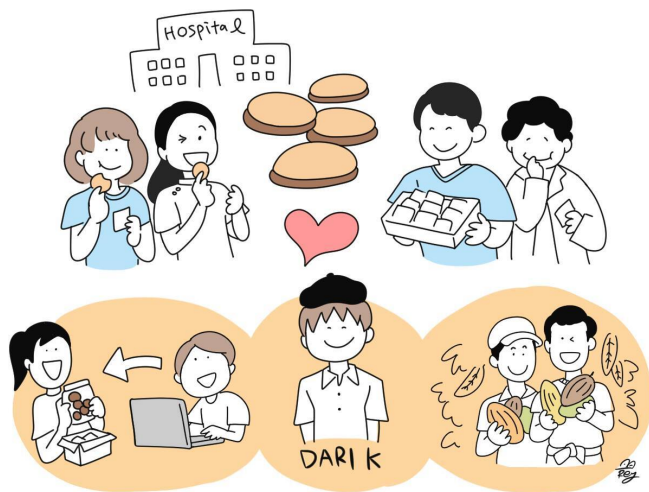
Dari K の「ペイフォワード」活動は、消費者が購入した金額相当のチョコレートを医療従事者に向けて贈るというもの。消費者は、自分自身あるいは誰かへのプレゼントとしてチョコレートを購入すると、Dari K がその善意を医療従事者に対して「恩送り」します。これにより、Dari K は消費が落ち込み売上が減少する中でも、チョコレートの製造を止めることなく、インドネシアの契約農家からチョコレートの原料であるカカオ豆の買い取りを継続することができ、農家の収入安定に貢献することが可能になります。

4月20日の「ペイフォワード」活動の開始から、2週間で約1,500件という予想をはるかに上回る注文があり、4月30日には第1弾として、京都府下の4病院、計10,800人分のチョコレートを届けることができました。その後、チョコレートの届け先として京都以外も検討していたところ、医療機関などの命を守る現場で働く人たちの健康と安全を守るために活動している「まもるをまもる」より、現場の情報提供やチョコレートの受け入れ病院の紹介をしていただけたとのことで、本プロジェクトで協業するに至りました。

「まもるをまもる」のメンバーの多くは、まさに医療現場にいる内部の方たち。特にコロナ診療に必須の人工呼吸器やECMOの操作を任される臨床工学技士の全国的なネットワークとつながっていることから、家に帰れず家族にずっと会えていない人、感染の恐怖で心身ともに限界を超えている人たちに、消費者の思いのこもったチョコレートを届けていくことができます。

また、この活動に対する反響が大きいということは、それだけチョコレートの配送をしている宅配業者の方たちの負担も大きくなっているということ。活動を継続していくにあたり、Dari K は荷物を受け取る時に配達員の人と直接会う消費者の荷物と一緒に、チョコレートを1枚同梱し、「よろしければ配達員の人にお渡しください」と手紙を添えることにしました。

Dari K では、皆が笑顔になれるペイフォワードの取り組みを継続してまいります。



イラスト：大道 レイチェル

【特定非営利活動法人「まもるをまもる」について】

私たちの命をまもってくれている方々をみんなでまもるための新しいしくみを創る活動を展開。企業との連携、ならびに医療とデザインという強みを活かし、命をまもる現場の課題と向き合い、医療や介護施設で働く方々だけでなく、家族や社員の命をまもるすべての方々を支援している。

<https://mamoru2.com/index.html>

- ・代表理事：大浦 イッセイ、西垣 孝行
- ・設立：2018年11月19日

【Dari K 株式会社について】

カカオ豆からチョコレートを手作りする日本の Bean to Bar のパイオニア的存在。インドネシアのカカオ農家とともに栽培・収穫から発酵・乾燥まで一貫して管理し、良質なカカオ豆のみ厳選して作られるチョコレートは、フレッシュなカカオならではの豊かなアロマとフルーティーな風味が特徴的。パリのサロンデュショコラにも5年連続で出展し、国際的な品評会 C.C.C. では2015年から4年連続受賞。

- ・代表取締役 吉野慶一
- ・設立 2011年3月11日
- ・所在地：京都府京都市北区紫竹西高縄町 72-2（本店）

東京都新宿区四谷 1 丁目 1-17（東京支店）

【お問い合わせ先】

Dari K 株式会社（広報：上坂） TEL:075-494-0525

E-mail: pr@dari-k.com

特定非営利活動法人「まもるをまもる」

E-mail: info@mamoru2.com